

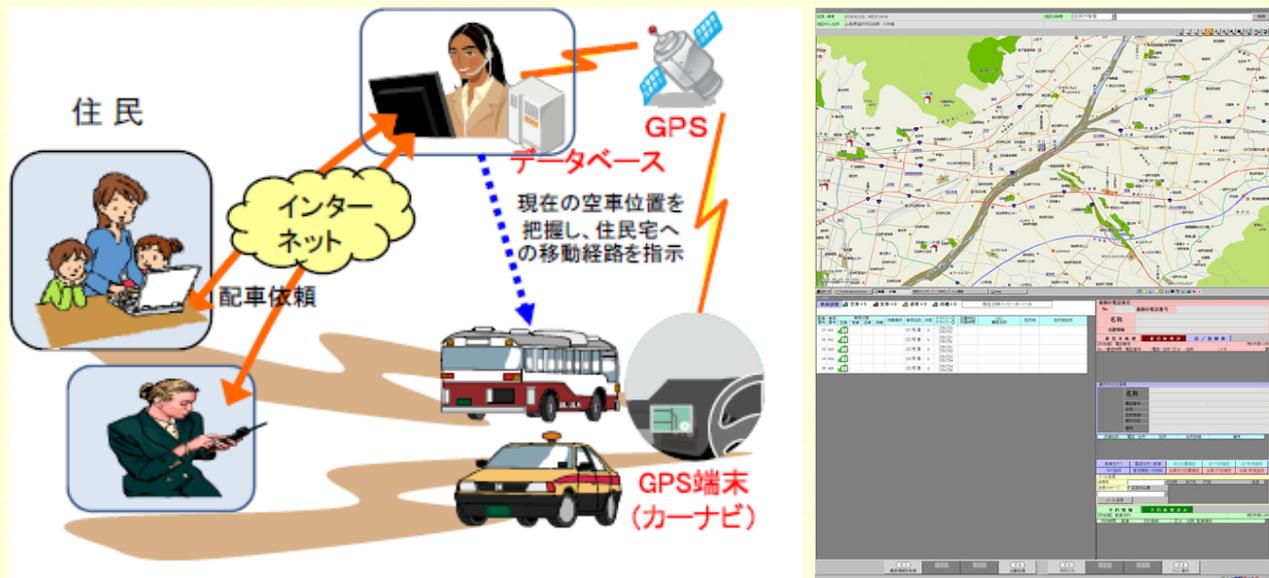
コミュニティバス運行支援

デマンドバス乗り合いシステム

平成21年度総務省「ユビキタスタウン構想推進事業」対象システム
(地域ICT利活用推進交付金)

提出期間 平成21年6月30日(火)～7月29日(水)

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02ryutsu06_000004.html



デマンドバス乗り合いシステムとは

自治体の小型乗合自動車や、地元のタクシーを利用して自宅から目的地まで送迎する新しい交通システムです。住民からの配車要請に基づき、乗合のアレンジメントを行うとともに、待機運行中の地域のバスやタクシーなどに送迎を指示します。乗合による安価な移動手段の実現が可能です。デマンドバス等の運行状況をインターネットで公開するなど、住民の公共交通への細かい対応が実現できます。

事業のメリットについて

路線バスの採算性低下により、廃止が見込まれる山間の住民や、高齢者などの社会的弱者にも自宅の前まで送迎することで対応する事ができます。
安否確認や買い物代行など多目的なサービスへの展開でき、事業の継続性を確保する事も可能です。
総務省の交付金事業として、昨年度まで多くの自治体で運用試験を重ねており、今回の交付金は普及のための取り組みに交付されるものです。

CTI機能で名前と位置を確認

運航中の車両位置確認が簡単

利用者宅までの経路がナビに表示

利用統計が取れる

利用者カードで後払請求に対応

カード提示で帰路を自動表示



企画・開発・販売

株式会社システムインナカゴミ
山梨県中央市山ノ神流通団地1-5-2

<http://www.sin.co.jp>
TEL 055-230-7611